

所管課		総務部財政課															
施策の大綱	まちづくりの目標(章)		施策分野(節)		施 策												
	第5章 自律協働都市		04 行財政運営		03 行政資源を有効に活用する												
事業：財政運営事業													整理番号	0430			
目的	安定的な行政サービスの提供及び新たな施策を着実に実行できるように財政運営を行う。																
目標	地方交付税事務、地方債借入事務などを適正に行うとともに、予算編成及びその執行管理についても、担当課と本市の方針等を共有しながら、事務の遂行に努める。																
事業費・財源	事業費（決算額）(千円)		1,187		コスト情報・評価	総コスト（千円）		41,215		総合評価	B	妥当性		A			
	財源内訳	一般財源		1,187		内訳	事業費		1,187			効率性		B			
		国府支出金		0			人件費		40,028			有効性		A			
		地方債		0			公債費		0			財政運営については、他市の事例研究及び国府の考えや動向を常に注視し適切に反映するなど、継続的な検討と見直しが必要であるため。					
		その他特定財源		0			一人あたり(円)		369								
							世帯あたり(円)		872								
貢献度	施策に対する事業貢献度		A		根拠	本市の施策を実施するためには必要不可欠な事業であり、各施策目標の達成に向けて、財政的な面から貢献していると考えられるため。											
今後の方向性	他市の情報収集、事例研究に努め、より適正な財政運営に資するとともに、国や府の方針や制度改革に伴う本市の財政への影響を検証し、必要に応じて要望活動を行っていく。																

事業 優先順位		1	細事業:財政運営事業					整理 番号		03	
目 的		財政の適正な管理運営に努め、財政状況について市民へ周知する。									
目 標		市の財政状況について、財政白書を作成するとともにホームページや広報紙を活用し、分かりやすく発信する。									
事業 実施主体		直 営	事業開始 年 度	平成19年度以前	根拠 法令						
事業費・財 源			平成25年度	平成24年度	比 較	コスト 情報・従 事職員数 参考			平成25年度	平成24年度	比 較
	事業費（決算額）（千円）		1,156	743	413		総コスト（千円）	32,797	33,594	-797	
	財 源 内 訳	一般財源	1,156	743	413		事業費	1,156	743	413	
		国府支出金	0	0	0		人件費	31,641	32,851	-1,210	
		地方債	0	0	0		公債費	0	0	0	
		その他特定財源	0	0	0		一人あたり（円）	294	298	-4	
			0				世帯あたり（円）	694	712	-18	
			0				職員数（人）	4.15	4.14	0.01	
							再任用職員数（人）	0.00	0.00	0.00	
	今後の方向性		引き続き、市の財政状況について、決算成果報告書や財政白書を作成するとともにホームページや広報紙を活用し、分かりやすく発信する。								
評 価	妥当性	効率性	有効性	対象者	河内長野市民						
	A	B	A								

事業：財政運営事業

1. 財政運営事業

市の施策を効果的かつ効率的に遂行するための予算の調製、予算執行の管理を行った。平成25年度は、財政体質改善プログラム※の計画期間の初年度にあっており、財政健全化に向けた取組みとして補助金交付基準※を策定し、各種補助事業について見直しを行った。また、財政体質改善プログラムの年次的見直しを実施し、平成26年度版財政体質改善プログラムを策定した。

※ 財政体質改善プログラム

… 本市の財政力を押し上げ、多様化・高度化する市民ニーズに対応できる、また、魅力あるまちづくりをこれからも継続して行うことができる財政体質をつくりあげるために策定された計画。これまでの財政健全化プログラムと異なり、年次的に見直しを行う。

※ 補助金交付基準

… 補助金を効果的、効率的に運用するとともに、補助金交付についての確に説明責任を果たすことを目的として、補助金を交付するうえでの基本的な考え方を示したもの。

細事業：財政運営事業

1. 予算編成

平成25年度当初予算は、財政体質改善プログラム実行の初年度でありプログラム目標の達成に向け事務事業経費を十分精査しつつ、将来のまちの姿である「安全・安心・安定した緑と笑顔のあふれるまち」の実現に向け、市長マニフェストに掲げられた「7つのKの基本的政策」として位置付けられた施策・事業を計画的に効率化を図りながら着実に推進していくとともに、その他の事業についても、その目的、内容、規模、期間、財源等について適正であるか改めて審査し、一件査定※を行った。

※ 一件査定

… 各課から提出のあった歳出予算要望について、その目的、内容、規模、期間、財源等についてゼロベースから見直しを行い、その必要性により予算措置を行う予算査定の手法。

2. 予算の執行管理

全庁的に経費の削減や歳入の確保に取り組むとともに、一定の配当留保を行い、適切な予算執行管理に努めた。

<平成25年度会計別予算執行状況>

(単位 千円、%)

会 計 名	歳 入			歳 出		
	予算現額	収入済額	執行率	予算現額	支出済額	執行率
一 般 会 計	37,543,234	35,124,763	93.6	37,543,234	34,958,004	93.1
国民健康保険事業勘定特別会計	14,040,545	13,922,800	99.2	14,040,545	13,510,749	96.2
土地取得特別会計	228,677	199,816	87.4	228,677	199,816	87.4
部落有財産特別会計	708	432	61.0	708	432	61.0
下水道事業特別会計	4,166,249	3,848,695	92.4	4,166,249	3,847,527	92.3
介護保険特別会計	8,947,051	8,735,174	97.6	8,947,051	8,719,432	97.5
後期高齢者医療特別会計	1,551,822	1,590,253	102.5	1,551,822	1,549,178	99.8